

高速鉄道3号線の計画等について

1. 全体計画	-----	1
2. 開業区間の現状	-----	1
3. 今年度の取組状況	-----	2
(1) 着工に向けた手続き		
(2) 着工に必要な調査・設計		
(3) 国予算の確保に向けた要望活動等		
4. 今後の予定	-----	3
(1) 着工に向けた手続き		
(2) 着工に必要な調査・設計		
(3) 国予算の確保に向けた要望活動等		

[参考]

- ・ 工事計画概要図
- ・ 七隈線各駅の乗車人員の推移（1日平均）

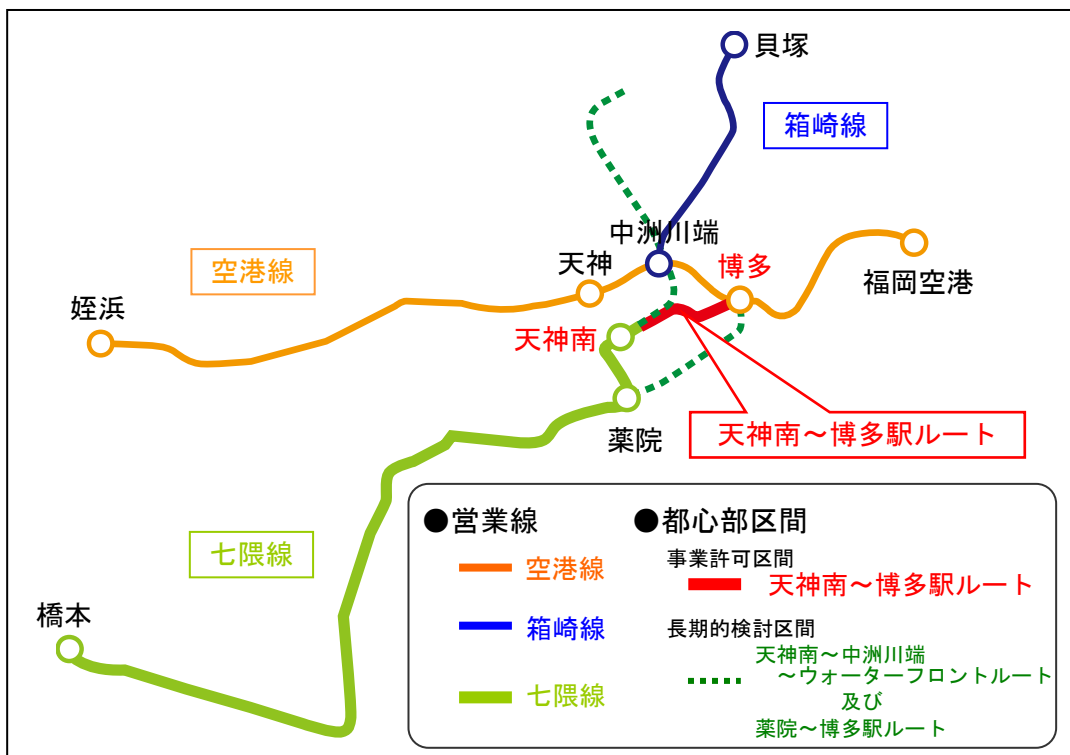
1. 全体計画

高速鉄道3号線(七隈線)は、西南部地域の慢性的な交通渋滞を緩和し、効率的で利便性の高い公共交通体系の確立を図るとともに、均衡あるまちづくりを推進するために計画された。

平成17年2月3日に橋本～天神南間を開業し、残る都心部区間について、交通対策特別委員会を中心に総合的な調査・検討を行い、天神南～博多駅ルートの実業化に向け取組を進めることとなった。

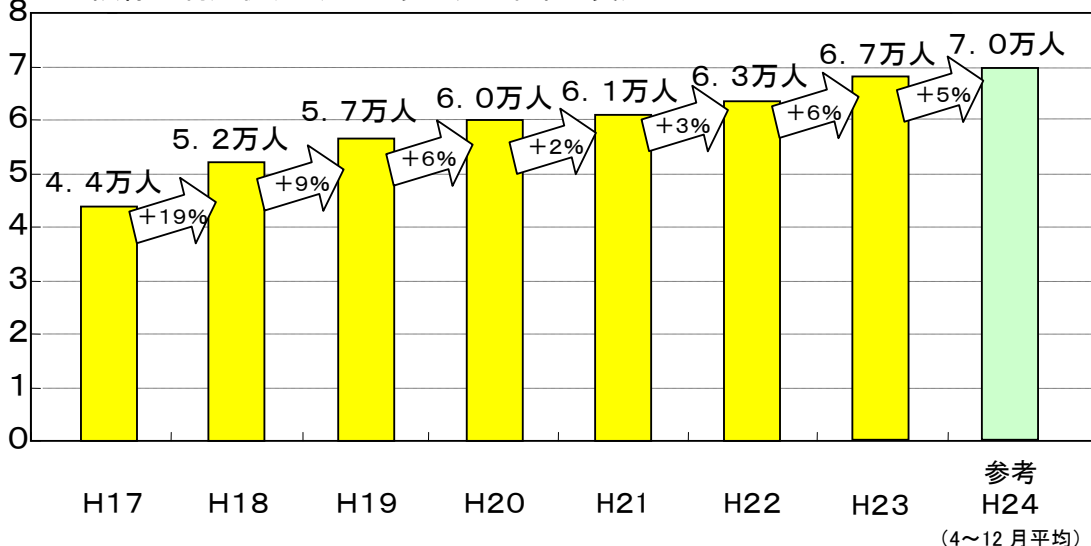
なお、天神南～中洲川端～ウォーターフロント及び薬院～博多駅の2ルートについては、将来的なまちづくりの進展などを見据えて、長期的視点に立った検討を行うこととなった。

◆地下鉄路線図



2. 開業区間の現状

◆七隈線の利用状況（1日あたりの乗車人員）



3. 今年度の取組状況

(1) 着工に向けた手続き

○鉄道事業許可等

・道路敷設許可

平成24年5月29日に、道路内に鉄道施設を敷設するために必要となる「道路敷設許可」を取得した。

・鉄道事業許可

平成24年6月11日に、七隈線延伸区間の鉄道経営を行うために必要となる「鉄道事業許可」を取得した。

・工事施行認可

平成24年12月7日に、土木構造物等に関する「工事施行認可」の申請を行った。

○環境影響評価

平成24年10月23日に、調査、予測及び評価の結果などを取りまとめる「準備書」の手続きを終了し、現在、「評価書」の作成を進めている。

○都市計画決定

平成24年4月に「都市計画原案」、7月～8月には「都市計画案」の縦覧及び説明会を行った。

(2) 着工に必要な調査・設計

鉄道事業許可等の手続きに合わせて、着工に必要な実施設計等を進めている。さらに「環境にやさしい地下鉄」を目指して、新駅への再生可能エネルギーの導入や省エネルギー技術の積極的活用などについて、検討を行っている。

(3) 国予算の確保に向けた要望活動等

○期成会

・平成23年7月に、地域を中心とした「福岡市地下鉄七隈線延伸促進期成会」が発足した。

・平成24年12月に、地元経済界による「地下鉄七隈線延伸・都心まちづくり促進期成会」が発足した。

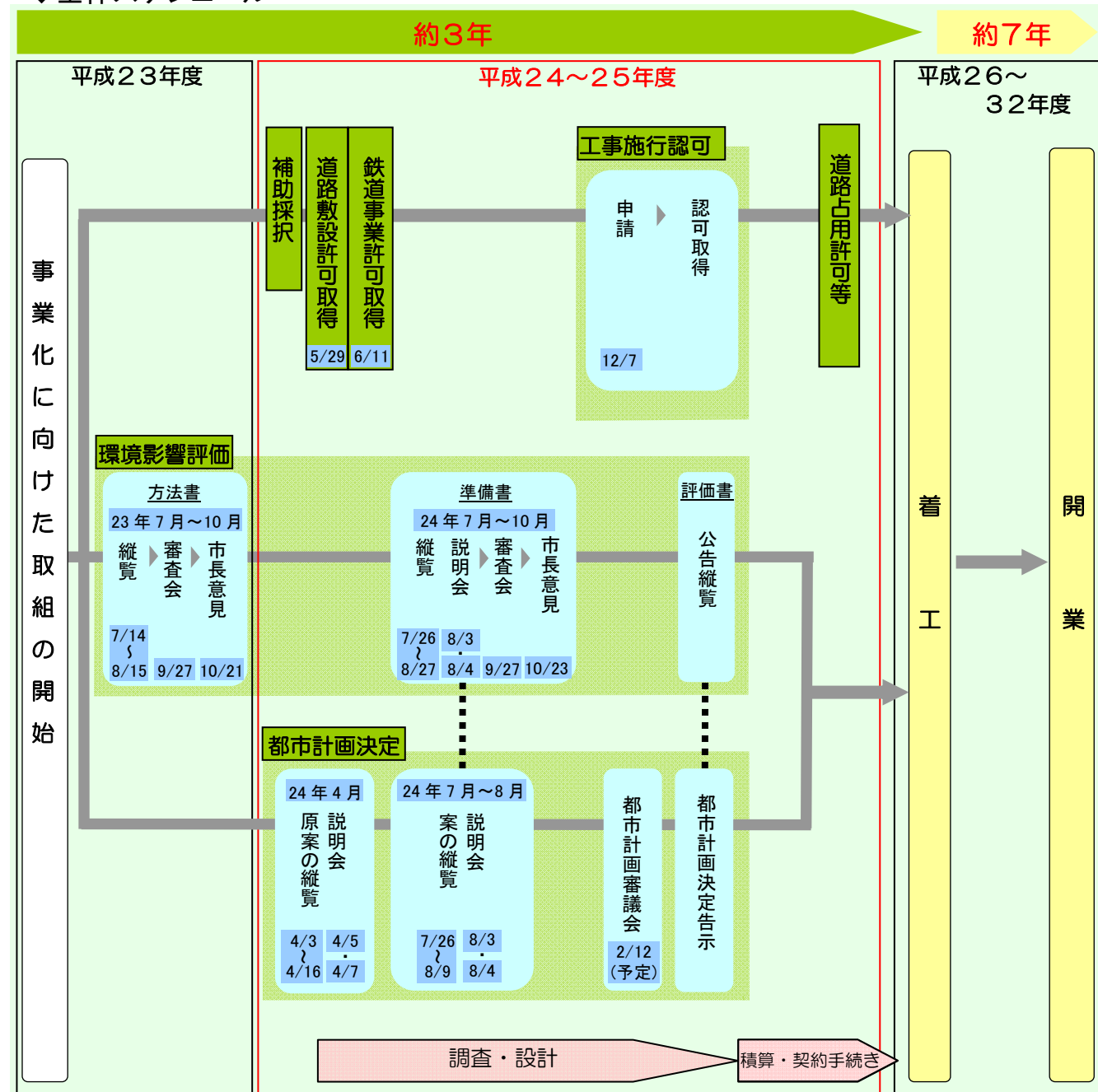
○要望活動等

早期着工に向けた必要な国予算の確保について、期成会とともに平成24年4月13日及び平成25年1月16日に要望活動等を行った。

4. 今後の予定

今後とも、毎年度の国予算の確保に努めるとともに、必要な手続き及び調査・設計を行い、早期着工・早期開業を目指して取組を進めていく。

◆全体スケジュール



(1) 着工に向けた手続き

○工事施行認可等

「工事施行認可」については、残る電気施設等に関する申請を行う予定としている。
また、道路管理者、河川管理者、交通管理者からの道路占用許可等についても、関係機関と協議を進めていく。

○環境影響評価

作成中の「評価書」については、都市計画決定の告示と同時に公告を行い、1ヶ月間の縦覧を行う予定としている。

○都市計画決定

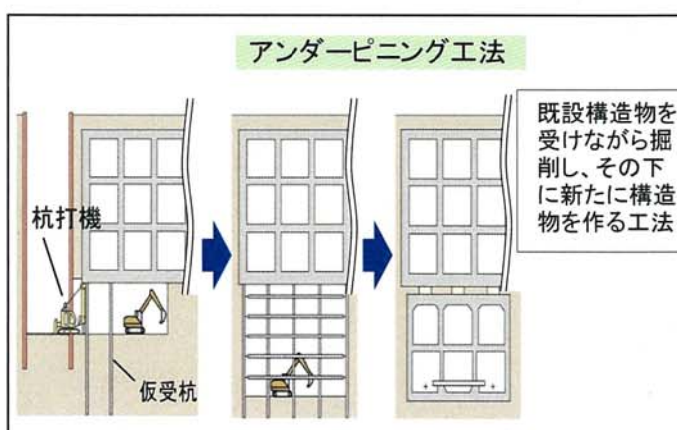
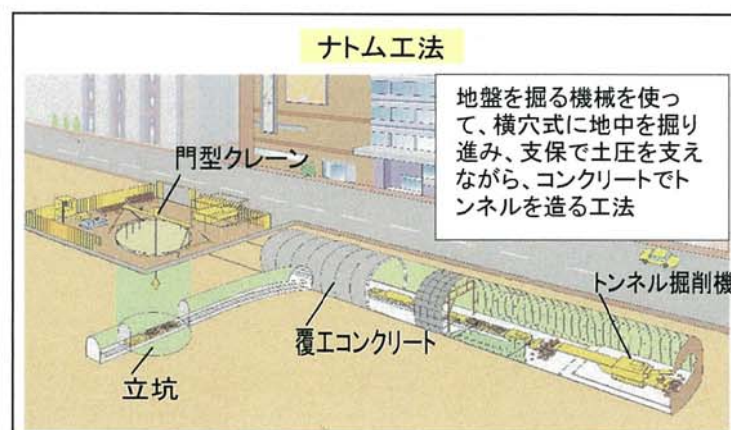
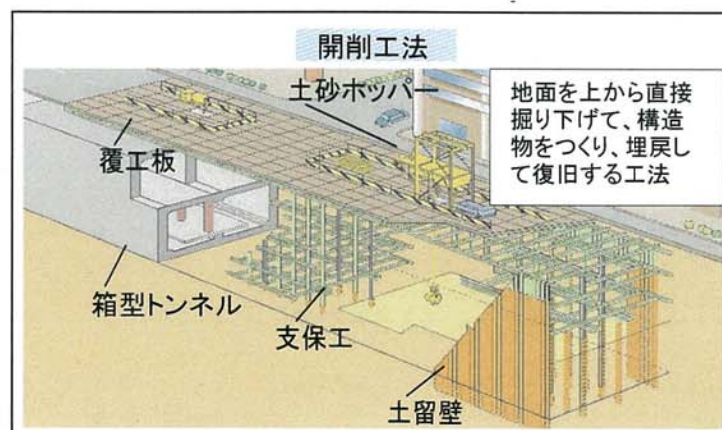
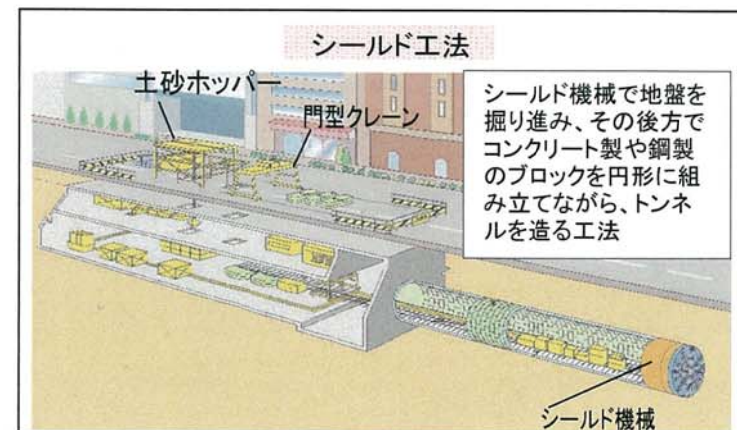
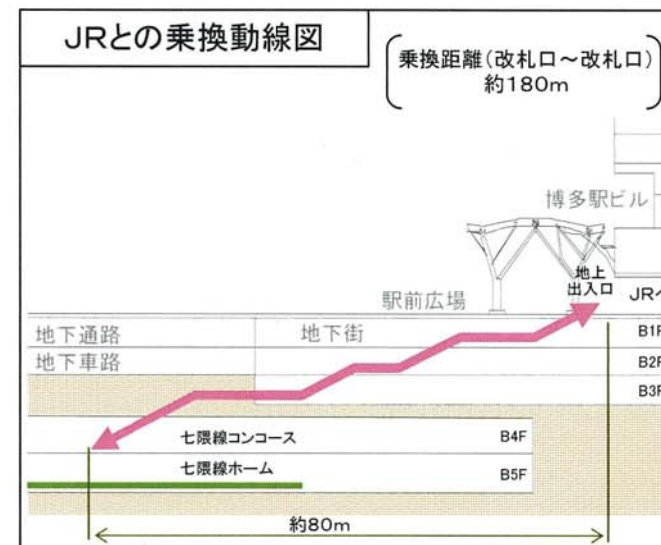
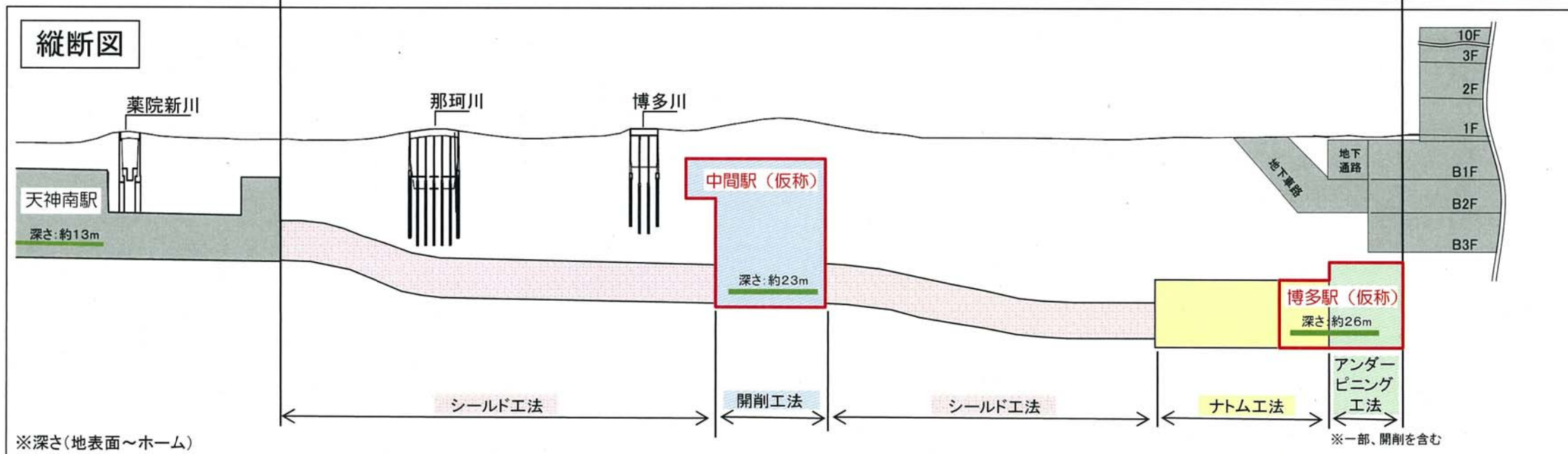
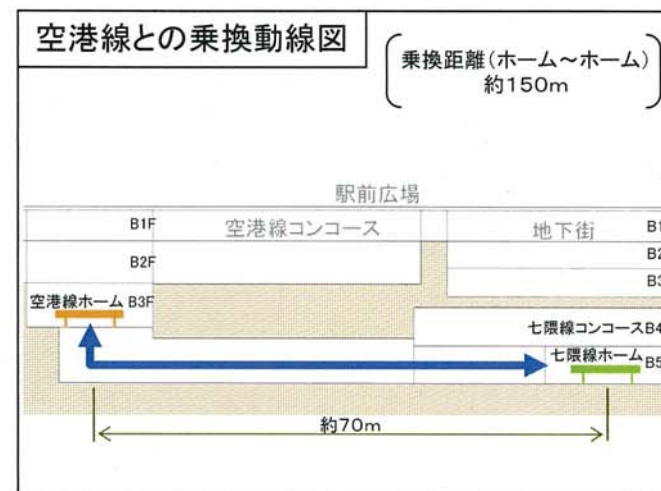
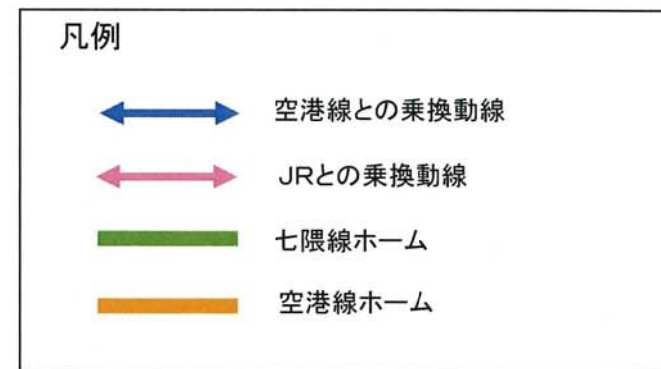
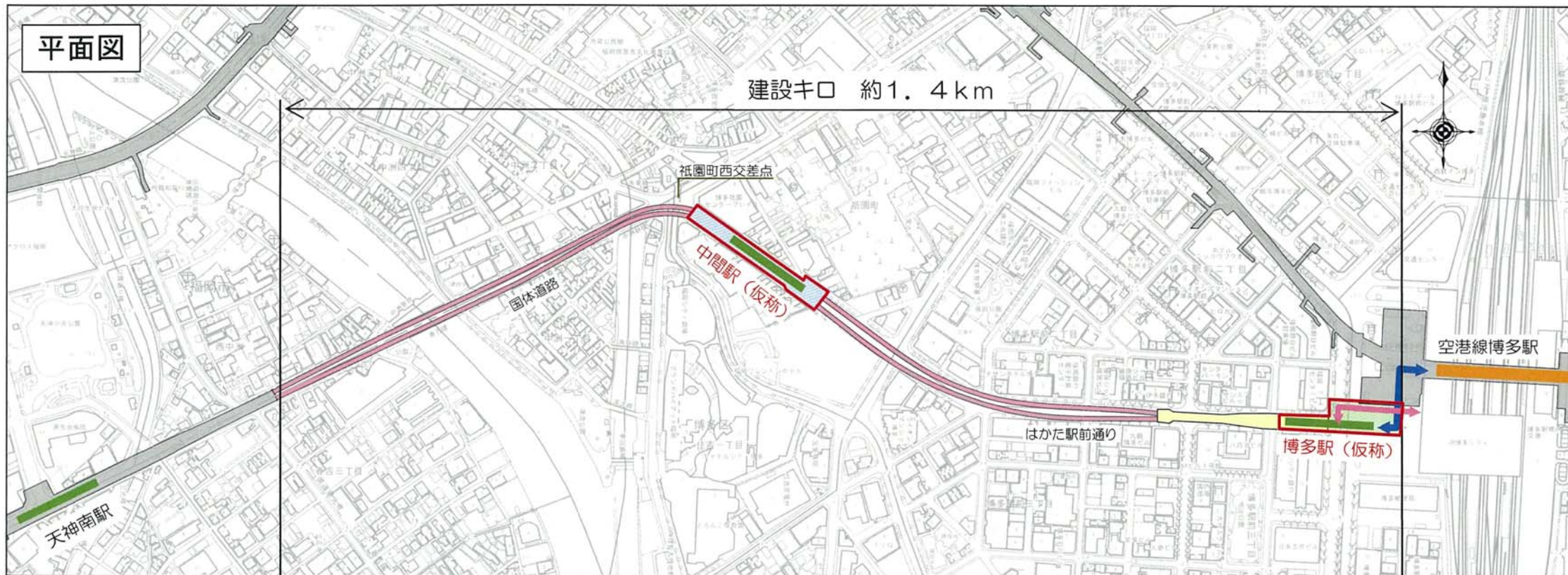
平成25年2月12日開催予定の福岡市都市計画審議会の議を経たのち、環境影響評価の「評価書」の公告と合わせて、決定告示を行う予定としている。

(2) 着工に必要な調査・設計

平成24年度に実施設計等に着手しており、今後とも、着工に必要な調査・設計等を迅速に進めるとともに、積算や契約手続きに着手する。

(3) 国予算の確保に向けた要望活動等

今後とも、期成会と連携を図りながら、七隈線延伸に関するシンポジウムの開催など市民への情報発信を行うとともに、早期着工に向けて必要な国予算の確保に努めていく。



七隈線各駅の乗車人員の推移(1日平均)

七隈線の乗車人員は、各駅とも、年々、着実に増加しており、平成23年度の実績は、平成17年度と比べ、22,962人/日の増加(53%増)となっている。
平成24年度については、4月から12月までの平均ではあるが伸びており、今後とも、増客増収対策に取り組み、さらなる利用促進に努めていく。

(単位:人)

年度 駅名	H17		H18		H19		H20		H21		H22		H23		H24 ※参考(4月~12月)	
	乗車人員	対前年度比	乗車人員	対前年度比	乗車人員	対前年度比	乗車人員	対前年度比	乗車人員	対前年度比	乗車人員	対前年度比	乗車人員	対前年度比	乗車人員	対前年度比
橋本	1,602	118.6%	1,900	118.6%	2,059	108.4%	2,110	102.5%	2,401	113.8%	2,529	105.3%	3,415	135.0%	3,528	103.3%
次郎丸	1,454	121.2%	1,762	121.2%	1,925	109.3%	2,034	105.7%	2,266	111.4%	2,282	100.7%	2,361	103.5%	2,473	104.7%
賀茂	1,406	121.9%	1,714	121.9%	1,842	107.5%	1,949	105.8%	2,099	107.7%	2,197	104.7%	2,321	105.6%	2,431	104.7%
野芥	2,075	114.2%	2,370	114.2%	2,565	108.2%	2,758	107.5%	2,961	107.4%	3,002	101.4%	3,152	105.0%	3,255	103.3%
梅林	663	122.2%	810	122.2%	919	113.5%	965	105.0%	1,058	109.6%	1,074	101.5%	1,133	105.5%	1,175	103.7%
福大前	3,766	118.5%	4,463	118.5%	5,013	112.3%	5,397	107.7%	5,581	103.4%	5,764	103.3%	6,229	108.1%	6,467	103.8%
七隈	2,181	119.4%	2,605	119.4%	2,922	112.2%	3,155	108.0%	3,368	106.8%	3,458	102.7%	3,549	102.6%	3,960	111.6%
金山	1,805	113.5%	2,049	113.5%	2,216	108.2%	2,268	102.3%	2,348	103.5%	2,386	101.6%	2,439	102.2%	2,484	101.8%
茶山	1,258	118.0%	1,485	118.0%	1,567	105.5%	1,686	107.6%	1,676	99.4%	1,756	104.8%	1,849	105.3%	1,892	102.3%
別府	2,606	123.5%	3,219	123.5%	3,589	111.5%	3,799	105.9%	3,774	99.3%	3,898	103.3%	4,156	106.6%	4,337	104.4%
六本松	2,717	122.3%	3,323	122.3%	3,578	107.7%	3,742	104.6%	3,070	82.0%	3,158	102.9%	3,348	106.0%	3,503	104.6%
桜坂	909	127.1%	1,155	127.1%	1,226	106.1%	1,295	105.6%	1,309	101.1%	1,327	101.4%	1,431	107.8%	1,501	104.9%
薬院大通	1,485	122.2%	1,815	122.2%	1,898	104.6%	1,998	105.3%	2,059	103.1%	2,106	102.3%	2,206	104.7%	2,329	105.6%
薬院	4,883	123.7%	6,040	123.7%	6,661	110.3%	7,063	106.0%	6,770	95.9%	7,068	104.4%	7,427	105.1%	7,783	104.8%
渡辺通	1,406	121.2%	1,704	121.2%	1,852	108.7%	1,937	104.6%	2,003	103.4%	2,066	103.1%	2,140	103.6%	2,323	108.6%
天神南	13,481	114.9%	15,495	114.9%	16,698	107.8%	17,527	105.0%	18,233	104.0%	18,846	103.4%	19,503	103.5%	20,255	103.9%
七隈線計	43,697	118.8%	51,909	118.8%	56,530	108.9%	59,683	105.6%	60,976	102.2%	62,917	103.2%	66,659	105.9%	69,696	104.6%

※乗車人員には、空港線・箱崎線と七隈線の乗継人員を含む。